

社会資本総合整備計画事後評価書

計画の名称	10 JR能登川駅周辺地域における住民の移動の利便性・安全性の向上									
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)			交付対象	東近江市					
計画の目標	JR能登川駅の東西を結ぶ街路および駅へのアクセス道路を整備することにより、緊急輸送路の確保と通行車両の分散化および緊急車両の到着時間の短縮を図る。これにより駅周辺市街の安全で安心なまちづくりを進める。									
計画の成果目標(定量的指標)	能登川消防署からJR能登川駅東口市街地への緊急車到着平均時間を平成23年度と比較して40秒短縮する。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
	能登川消防署からJR能登川駅東口市街地への緊急車両の到着時間を測定し平均する。						0秒	-10秒	-40秒	
全体事業費	合計 (A+B+C)	852百万円	A	852百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市都市整備部において事後評価を実施	平成29年8月
	公表の方法
	東近江市のホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
10-A1-1	街路	一般	東近江市	直接	-	街路	改築	(都)中学校線 垣見工区	鉄道交差隧道改良 L=0.22k	東近江市						783	
10-A1-2	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村道	改築	(1)能登川北部線 佐野工区	バイパス L=0.15km	東近江市						69	
小計(道路事業)											852						
合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		定量的指標に関する効果は（都）中学校線垣見工区の供用により発現されるが、事業地に埋設物が見つかり設計変更を行ったこと等で工期を延伸し、供用に至っていないため効果は発現されていない。			
II 定量的指標の達成状況	指標 能登川消防署からJR能登川駅東口市街地への緊急車到着平均時間を平成23年度と比較して40秒短縮する。	最終目標値	－40秒	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	－		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		能登川北部線佐野工区の供用により市街地における交通の分散化が図れた。			
3. 特記事項(今後の方針等)					
JR能登川駅東口駅前広場の整備及びアクセス道路の整備を行い、利便性・安全性の向上を図る。					

(参考図面)

計画の名称	10 JR能登川駅周辺地域における住民の移動の利便性・安全性の向上	交付対象	東近江市
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)		

